

偽装物件等の状況

(平成18年5月25日17時現在)

| 調査対象 | 調査対象数 ※4 | 調査済 | | | | 調査中※4 | |
|------------------------------|-------------|----------------------|------------------------------|----------------|---------------------|-------|---------------------|
| | | 計 | 誤りが判明した報告物件数 うち、偽装 が判明 | 偽装なしの 報告物件数 | 計画中止・ 所在不明等 | | |
| 姉齒元建築士 の関与物件 | 205件 | 205件 | 99件※1 | 98件 | 91件 | 15件 | 0件 |
| 姉齒物件に関 係していた業者 の関与物件※3 | 539件 | <u>495件</u> (+11) | <u>8件※2</u> (+2) | 3件 | <u>479件</u> (+9) | 8件 | <u>44件</u> (-11) |
| 合 計 | 744件 | <u>700件</u> (+11) | <u>107件</u> (+2) | 101件 | <u>570件</u> (+9) | 23件 | <u>44件</u> (-11) |

()内の数字は前回公表時からの変更数

- ※1 誤りが判明した99物件の内訳は、姉齒元建築士による構造計算書の偽装98件及び設計者(株)フジタ)におけるミス(誤り)と考えられる理由により耐震基準を満たしていない物件1件(3月28日公表)。
- ※2 誤りが判明した8物件の内訳は、サムシング(株)による構造計算書の偽装3件(2月8日公表)及び構造計算書の誤りと考えられる理由により耐震基準を満たしていない物件3件(株)田中テル也構造計画研究所の関与1件(2月18日公表)、(株)ふなもと設計の関与1件(3月24日公表)、本田建築デザイン事務所の関与1件(3月24日公表)、熊本市内の構造計算の誤りと考えられる2物件(5月24日公表)。
- ※3 木村建設、ヒューザー、平成設計、総合経営研究所の関与物件。
- ※4 5月1日現在、設計図書等が入手できない40物件について調査対象から除外。
- ※5 この他、浅沼良一二級建築士が関与した物件のうち、札幌市において16物件の偽装があった旨(3月7日、4月18日、5月12日公表)、小樽市において1物件の強度不足のおそれがある旨(4月18日公表)、また、サムシング(株)が関与した物件のうち、福岡県より7物件でデータが差し替えられ強度不足のおそれがある旨(4月12日、5月9日公表)の報告がある。